

川越市教育委員会第9回定例会会議録

- 1 会議の場所 川越市教育委員会 教育委員会室
- 2 開 会 平成25年11月18日 午前9時25分
- 3 閉 会 平成25年11月18日 午前10時55分
- 4 出席委員 梶川牧子、長谷川 均、原田由美、長井良憲、伊藤 明
- 5 欠席委員 なし
- 6 委員長の職務を行った者 委員長梶川牧子
- 7 説明のため出席した者 教育総務部長横田 隆、学校教育部長新保正俊、教育総務部副部長兼教育財務課長円城寺実、教育総務部参事兼地域教育支援課長芹沢雅一、教育総務部参事兼中央公民館長大嶋美紀夫、学校教育部副部長兼学校管理課長小林英二、学校教育部参事兼教育指導課長佐野 勝、学校教育部参事兼教育センター所長福島正美、教育総務課長川合俊也、文化財保護課長忽滑谷達夫、中央図書館長澤田勝弘、博物館長田中 信、学校給食課長岩澤義明、市立川越高等学校事務長御菩薩池和良、市民センター推進室長岡部 実
- 8 前回会議録の承認
平成25年度第8回定例会会議録を承認した。
- 9 議題及び議事の概要
 - 日程第1議案第30号 平成25年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
(非公開)
 - 日程第2議案第31号 平成26年度一般会計予算（教育費）要求について
(非公開)
 - 日程第3議案第32号 川越市学校施設使用料条例の一部を改正する条例を定めることについて
(非公開)
 - 日程第4議案第33号 川越市公民館設置条例の一部を改正する条例を定めることについて
(非公開)
 - 日程第5議案第34号 川越市公民館使用条例の一部を改正する条例を定めることについて
(非公開)
 - 日程第6議案第35号 川越市立学校県費負担教職員の職務に専念する義務の特例に関する条例を定めることについて
(非公開)

日程第7議案第36号 訴えの提起について

(非公開)

10 報告事項

(1) 平成24年度人事行政の運営等の状況の公表について

教育総務課長

人事行政の運営等の状況の公表は、地方公務員法第58条の2の規定により定められた川越市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、前年度における人事行政の運営の状況について、市長が各任命権者から受けた報告を取りまとめて公表するものである。

内容は職員の任免及び職員数、給与、勤務時間その他の勤務条件、分限及び懲戒処分、服務、研修及び勤務成績の評定、福祉及び利益の保護の状況、公平委員会の業務の状況となっており、平成17年度から前年度の状況を毎年10月に公表しているものである。

なお、本年度の公表は平成24年度分について、10月25日発行の広報川越でその概要を掲載し、市のホームページや情報公開窓口、職員課窓口で全文が公表されているものである。

(2) 川越市市民センター構想と公民館について

(非公開)

(3) 平成26年度川越市立川越高等学校生徒募集要項について

副部長兼学校管理課長

川越市立川越高等学校生徒募集に関して大きな変更点はないが、主な内容について2点報告する。

1点目は募集人員についてであり、平成24年度から普通科は140名、情報処理科及び国際経済科は各70名の募集人員とし、全学科で35人少人数学級編制を実施しているところであり、平成26年度入試による1年生が入学すると、3学年とも35人の少人数学級編制が完成することになる。

2点目は地域特別選抜による募集であり、平成24年度から導入した学習、部活動等において活躍できる優秀な市内生の割合を高め、本校の一層の活性化を図ろうとするものである。今年度は女子バレーボール部が2年連続32回目のインターハイに出場したほか、野球部が33年ぶりに秋季関東大会に出場し、現在、来春の第86回選抜高等学校野球大会の「21世紀枠」候補に推薦されるなど、その成果が少しずつ現れてきている。

委員

現在の市内生と市外生の比率について伺いたい。

副部長兼学校管理課長

市内生4割、市外生6割である。

委員

市内生の割合については、以前は3割代であったこともあるが、現在では地域特別選抜の導入もあり4割になっている。市立高校であれば市内生の割合をある程度確保することは必要であると思うが、そのためには地域特別選抜の制度は有効なものとする。成果においてもスポーツの分野では結果が出てきているとのことだが、学習の分野では入学の実績はあるのか伺いたい。

副部長兼学校管理課長

地域特別選抜では学習、部活動及び生徒会活動等で優れた実績又は資質を持っている者を募集するものであるが、これまでの実績では学習での入学は少ない。

委員

地域特別選抜の募集人員は、全体の募集人員の10%となっているが、これを学習も含めて20%にする考えはないか。

副部長兼学校管理課長

特に検討はしていない。生徒募集においては、市内の各中学校に地域特別選抜の趣旨を理解してもらわないと、思うように受検者が増えないため、今年度も中学校への説明を3回実施するなどの取組を行っているところである。募集人員の拡大については慎重に検討していきたい。

委員

市立高校の志願者数は多いものと認識しているが、地域特別選抜においても人員の確保ができるよう募集枠の拡大も含めて検討していただくとともに、学校運営の基本となる市立高校の将来構想をしっかりと定めていただくことをお願いしたい。

11 その他

- (1) 議事に先立ち委員長から、議案第30号から議案第36号及び報告事項(2)は意思決定過程における情報であることからこれらの審議に係る会議を公開しないこととする動議が提出され、全出席委員がこの動議に賛成し、当該審議については非公開として取扱うことに決定した。
- (2) 議案第32号は審議の都合上、議案第34号の次に審議を行うことについて、各委員承認し日程を変更することになった。
- (3) 報告事項(2)の関係者として、市民センター推進室長の出席について各委員が承認し出席が認められた。
- (4) 会議録署名委員として、長谷川委員長職務代理者、長井委員が指名された。
- (5) 次回教育委員会は平成25年12月25日(水)午後3時30分開催に決定した。